



保健師

大阪府警察職員

府警の産業保健師とは

警察は、個人の生命、身体及び財産を守り、社会の安全と秩序を保つため、昼夜を問わず、日々業務に取り組んでいます。

一線で頑張り続ける警察職員の健康を守るため、産業医や公認心理師とともに、**身近な健康づくりの専門家**として、産業保健活動を行っています。

求める人材

- ・保健師としてのスキルを活かし、人のために役立ちたいと思っている人材
- ・向上心を持ち、様々な仕事に対し、積極的に取り組める人材
- ・対象者に寄り添う温かみと府内全域の警察署を職場巡視する体力のある人材

勤務先

配属先	勤務場所	勤務時間
健康管理センター	大阪府警察本部 (大阪市中央区)	午前9時から 午後5時45分まで
警察学校	大阪府警察学校 (泉南郡田尻町)	午前8時45分から 午後5時30分まで
運転免許試験場	門真運転免許試験場 (門真市)	午前8時45分から 午後5時30分まで
	光明池運転免許試験場 (和泉市)	

注: 勤務場所によってシフト勤務が必要なことがあります。

健康管理センターでの業務

◆職員への保健指導、健康教育

受け持ち所属を毎月1回程度巡回※し、健診結果等に基づき、職員への個別保健指導や集団健康教育を行います。

※ 大阪府内の警察署の他、本部出先所属（機動隊など）

◆職場復帰支援

メンタルヘルス不調により、長期間休業している職員に対し、産業医、公認心理師、所属の上司、主治医などとともに休業中から職場復帰後まで継続した支援を行います。

保健師の一日の流れ(例)

※ 月10日程度は警察署等へ巡回します。



自宅出発

泉南警察署到着



9:00

保健指導開始

11:45

保健指導結果報告

12:00

警察本部へ移動・昼休憩

15:00

警察本部到着・復職面談同席

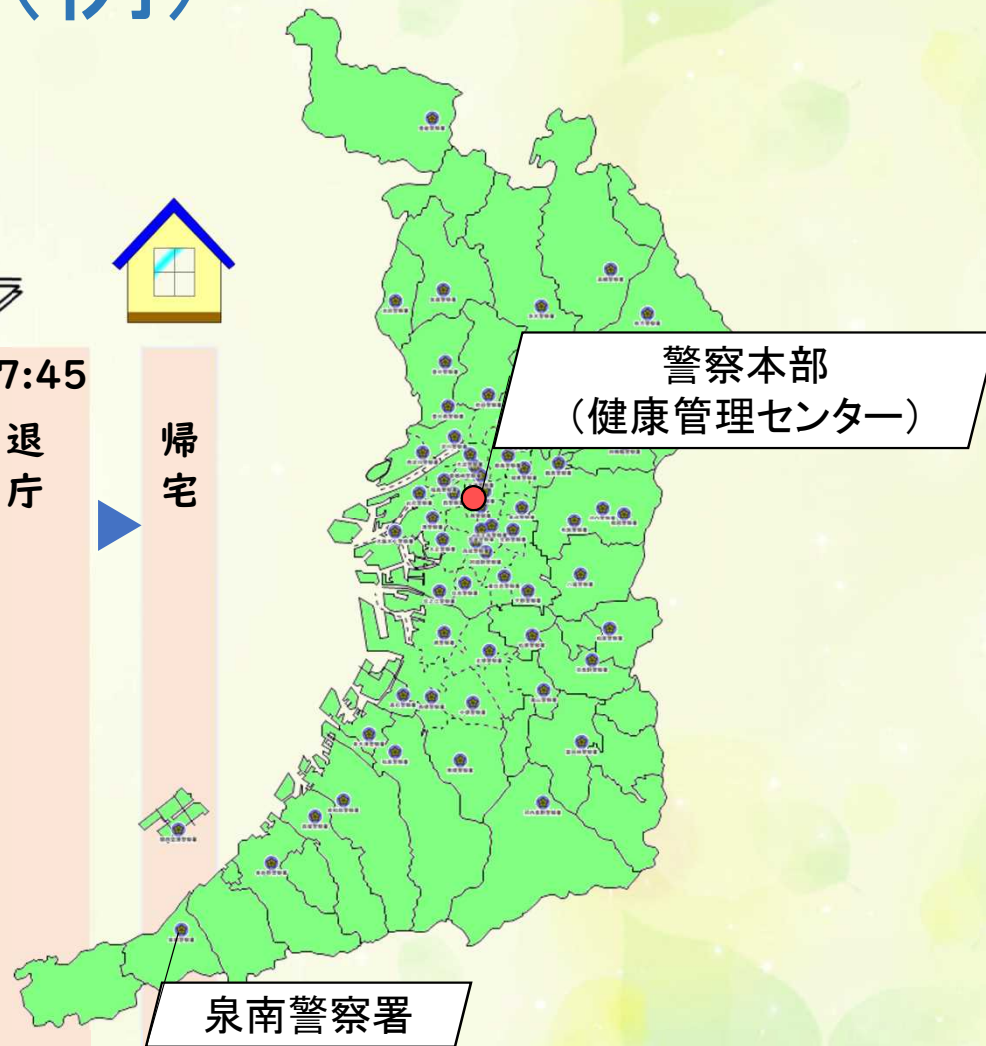
16:00

翌日の保健指導準備
教養準備等

17:45

退庁

帰宅



◆保健事業にかかる計画及び調整

職員を対象とした研修や健康支援施策の計画・実施・評価や、職員の疾病情報の集約・管理などを行います。

◆健康診断の結果通知

定期健康診断などの各種健康診断について、結果の通知を行います。また、精密検査の受診勧奨や受診状況の確認を行い、必要に応じて就業上の配慮の実施につなげます。

業務にはパワーポイント、エクセル、ワード、一太郎などを使用しますが、必要な技術は採用後に身につけることができます。



◆ストレスチェックの実施・結果分析

ストレスチェックを実施し、高ストレス者に対する面談及び集団分析を行います。また、集団分析結果について、各所属に説明を行い、職場環境改善の実施を促しています。

◆職員研修

事例検討会や勉強会の開催や外部研修として学会などに公費で参加・発表しています。

日本産業衛生学会総会において、平成30年度 若手優秀演題賞、令和元年に優秀演題賞を受賞しました。

警察学校での業務

◆入寮生・学校職員の健康管理

保健指導・健康教育などに加え、感染症予防対策や病気の時の看護などを行っています。

◆訓練等に伴う救護

柔道や剣道、体力錬成での訓練時に怪我などが発生する際は、応急処置や病院受診の手配などを行います。

運転免許試験場での業務

◆適性相談(府民対応)

運転免許の取得・更新時における、一定の病気などを有する本人・家族等から運転適性相談に対応しています。

人事制度

◆昇進(昇任・昇格)

一定の条件(勤続年数など)を満たせば、部内試験を受験し、合格すれば昇進することが可能です。

例) 係員 ⇒ 主任 ⇒ 係長 ⇒ 課長補佐

◆人事異動

健康管理センターでの勤務を中心に警察学校や運転免許試験場への異動があります。

また、健康管理センターでは、人材育成のため、ジョブローテーションを行い、様々な業務を経験していきます。

選考内容(選考科目・出題分野など)

第1次選考	第2次選考
教養考查(小論文) ⇒社会事象に対する基礎的知識、論理的思考力、企画提案力、文章作成力などを問います。	個別面接 ⇒理解力、表現力などについて面接を行います。
専門考查(記述式) ⇒保健医療分野全般について出題します。	適性検査

先輩からのメッセージ

初めての産業保健でも、先輩たちに相談しやすい環境なので、学びながら勤務することが出来ます。

働く世代に継続して関わられるからこそ、対象者の変化を知ることができます。健康課題を改善していく喜びを、一緒に感じてみませんか？

ご応募お待ちしております。

